

株式会社アシストエンジニアリング 木下 直哉

2022/09/06

目次

01.開発背景

今回の開発に至った背景や 本アプリの使用に際して 期待する効果について

02.ターゲット層

本アプリの使用を期待する 主なターゲット層について



03.主要機能

本アプリの主要機能他、 セールスポイントについて

04.デモ実演

本アプリのリアルタイムデモ

05.今後の展望・改善点

今後本アプリを どう発展させていくかについて

06.終わりに

本アプリを開発しての所感



01. 開発背景

本アプリの概要

家事共有アプリ

同居する家族の中で 家事を共有・管理する



※Share House Works

(House Works → 家事)



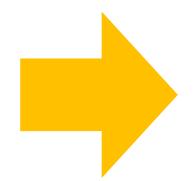
開発背景

従来の日本

家事



価値観の 変化



近年の日本

家事





開発背景

しかし、、、

家事の中には顕在化しにくいものも多く存在する

家事をしている当人しか その苦労がわかりにくい!



開発背景

そこで、

家事を可視化し共有



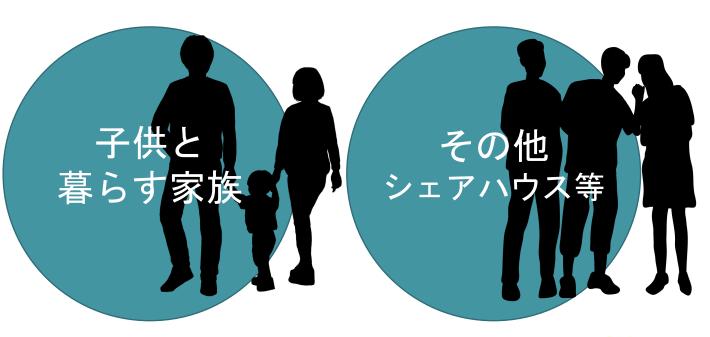


02. ターゲット層

ターゲット層

主に、同居人がいる方







03. 主要機能

主要機能

今日の家事(スケジュール)

家事をスケジュール後 メンバー間で 共有できる 我が家の アイテム

家で使っているアイテムを 登録しておき、 いつでも確認できる みんなで チャット

メンバー間のみの部屋で チャットを使い 意思疎通がとれる



セールスポイント

- 居住エリアの天気を取得し、それに合わせた家事を提案する
- 一つ一つの家事に対して家事ポイントによって重みをつけることで、より正確に家事の負担率を反映、それをチャート化することで 直感的にわかりやすくする
 - * 例えば、客観的にゴミ出しと夜ごはんを作るのは苦労の度合いが異なる
 - * 一方で、個々人でどの家事が大変かを感じる価値観も異なる(主観)

詳しくはこのあとデモにてご覧ください



04. デモ実演

ここからは 実際にデモをご覧ください

05. 今後の展望・改善点

今後の展望・改善点

- ・チャット機能の非同期化(Vue、Ajax等)を 他の機能とともに実装
- フォントの種類やデザイン(子供向けや大人向け)等も ユーザがカスタマイズできるようにして、よりユーザビリティ に優れたUI設計
- より細かい条件に合わせたチャート処理

